



# 学園だより

## ハイライト:

- 第24回卒業式が行われる。
- 岩田でよかった過去最高97%
- 東大1名、国立医学部7名合格!
- APUコースが修学旅行から元気に帰国

第24回岩田高校卒業式 2012. 3. 3.

## 第24回卒業証書授与式が行われる。～卒業生109名～

第24回卒業証書授与式が行われる	1
第24回卒業証書授与式辞 校長 成瀬輝一	2
卒業生対象アンケート	3
2012年度大学合格速報 進路指導主任 三浦準一	4 5
カウンセリングルームより	6
生徒指導部より指導主任楠田克彦 保健室より 養護教諭 野村めぐみ	7
今月の出来事&お知らせ	8

3月3日(土)第24回卒業証書授与式が本校体育館で行われました。24回生の卒業生は109名(男子64名、女子45名)、このうち2期生となるAPU立命館コースは13名です。

式では君が代斉唱の後、生徒一人一人に成瀬校長より卒業証書が手渡されました。また来賓のAPU学長是永駿様と同窓会「樟友会」代表野村威雄様から祝辞をいただきました。このあと、在校生を代表し高2の南龍太君が送辞を、卒業生を代表して麻生大介君が答辞を述べました。最後に全員で校歌を歌い、卒業生は拍手で見送られながら式場を後にしました。

### ●第24回卒業生表彰

#### 【理事長賞】

陶山千洸、張 瑩璇、平山舜矢  
元永 彩、元吉沙貴、韓 成萬  
(以上6名)

#### 【APU立命館コース賞】

武内優美子

#### 【皆勤賞】

青山宏輝、上山泰誉、神崎達也  
北村弥奈、永嶺哲也、平岡晃太

摩尼京亮、元永 彩、安部由衣  
小野華奈、古後精志朗、五嶋祐佳  
藤井由莉子、足立冴美、今石泰尊  
谷尻雅大、中村雄亮、野中 侃  
(以上18名)

#### 【知事賞】

陶山千洸

#### 【日本私立中高連会長賞】

元吉沙貴

#### 【高校生新聞社賞】

皇甫 蘭

#### 【スポーツ優良賞】

皇甫 蘭

#### 【各代表者】

(送辞) 南 龍太

(答辞) 麻生大介

(記念品目録贈呈) 南かれん

(保護者) 奥 欣也 様(奥翔次郎さんの保護者)

#### 【来賓】

立命館アジア太平洋大学学長 是永 駿 様

学校法人立命館一貫教育部副部長 木越貴之 様

岩田学園同窓会(樟友会)代表 野村威雄 様

岩田学園保護者会副会長 佐藤真千子様



→ 皆勤賞18名  
← 理事長賞6名



→ 卒業生答辞  
麻生大介君





## 第24回卒業証書授与式式辞 校長 成瀬輝一



24回生の皆さん、卒業おめでとうございます。2011年度、岩田高校の卒業式にあたりまして、卒業生の皆さん、ならびに、ご列席のご家族の皆さまに対し、心よりお祝いを申し上げます。本日、はれてこの岩田を巣立っていかれる、岩田コースの96名、APU・立命館コースの13名に、ただいま卒業証書を授与いたしました。希望を胸に、岩田から羽ばたいて行く皆さんに、大きな喜びと期待を感じています。

さて皆さん、この6年間あるいは3年間、長かったでしょうか、短かったでしょうか。過ぎてみれば、あっという間であったと思います。しかし、中学1年生のときの自分を、思い出してみてください。とても幼かったことに気がつきます。人間の成長期の、その一番多感なときを、この岩田で過ごしたのです。いろいろなことが思い起されるでしょう。まずは勉強に追われたこと、部活動で活躍したこと、9月の学園祭を、仲間と力を合わせ、成功させたこと、修学旅行でのホームステイなど、楽しかったこと苦しかったこと、きりがありませぬ。これらすべてが、皆さんの青春の、大

きな価値ある財産です。

大分川のほとり、クスノキの樹林に囲まれたこのキャンパス、大分の世界的建築家、磯崎新さん設計の校舎で学び、生活したこの年月は、かけがえのないものです。岩田のモットーである「ゆっくり急げ」を基本に、皆さんの心に強い岩田精神、人間力が培われたと思います。ゆっくり急げと言う、一見矛盾したこの言葉は、「時間」というものの不思議な魅力を語っています。

時間は誰にも公平に与えられています。逆にすべての人に公平なものと言えば、唯一時間であります。しかし、これがその人によって、長かったり、短かったりするのです。緩急自在という言葉どおり、コントロール出来るのです。集中するときは集中する、のんびりするときは、ゆっくりと自由に過ごす。そう、皆さんにはまだ十分な時間があります。これからもうまく時間を使って下さい。

私事で恐縮ですが、私は昨日満70歳になりました。古稀であります。皆さんとは50年以上の差があります。私が高校を卒業するころの社会は、ようやくTVが普及しました。今のようにパソコンも携帯もありません。超高層ビルもありません。もちろんクルマ社会でもありませんでした。それを考えれば、皆さんの前途は洋々であります。すばらしい未来が待っています。しかし、人生には予想外、想定外ということがあります。昨年、東日本大震災がまさにそれです。皆さんの人生にとっても、忘

れ得ぬ出来事と記憶されるでしょう。これから震災復興のために、人々が一致協力し、知恵を出し合い、歳月をかけ、汗をかなければなりません。しかも地球温暖化、環境破壊、資源枯渇、人口増大、経済不況と問題山積みです。こういう時代にあつて、皆さんはいつも相手を思いやり、自分は世の中にどう貢献出来るのかを考えて、行動すべきでしょう。そのために大学に進み、学ぶのです。これからも一生懸命に勉強して下さい。勉強して家族のため、ふるさとのため、国のために、問題を解決するのが、皆さんの役目です。昔風に云えば、世間さまのおかげで、大学や大学院で学べるのですから、世の中に出たら、しっかりとして、そのお返しをするのが決まりです。

皆さんの先輩方、岩田の卒業生はすでに2,408名です。そして各大学、各地域、各職場でしっかりと活躍しております。医学、法律、行政、金融、ジャーナリズム、エンタテインメント等、いろいろな世界で働き、成果をあげていらっしゃいます。そこに今日から皆さん109名が加わるのです。楽しみです期待が膨らみますね。この岩田学園で、学び過ごしたことを誇りに思い、高い志を持って、堂々とした人生を送ってください。また卒業後も折に触れ、この母校岩田に来て、先生方や後輩たちに話しをしてくれることを願って、私の祝辞といたします。

ご卒業、本当におめでとうございます。

2012年3月3日



↑知事賞  
陶山千洗さん



↑日本私立中高連会長賞  
元吉沙貴さん



↑APU立命館コース賞  
武内優美子さん



↑在校生送辞  
南 龍太君



## 岩田でよかった過去最高97% 出会った友人良かった83%～卒業生対象アンケート～

Q 1. 岩田学園に入学してどのようなことがよかったですか。(いくつでも可)		24回生				23回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	学習意欲・向上心がわいた点	20	29	49	47%	31	25%
b	公共心・礼儀がついた点	12	17	29	28%	13	11%
c	出会った先生	27	45	72	69%	65	53%
d	受け持たれたクラス担任	17	33	50	48%	33	27%
e	卒業後の進路	24	17	41	39%	42	34%
f	生活指導	1	7	8	8%	4	3%
g	部活動などの課外活動	14	30	44	42%	50	41%
h	学園祭などの学校行事	30	48	78	75%	80	65%
i	出会った友人	32	54	86	83%	109	89%
j	寮での生活(寮生11名)	4	8	12	12%	10	91%
k	通学時間・距離	1	14	15	14%	16	13%
l	その他	20	29	49	47%	31	25%
Q 2. 岩田学園に入学してどのようなことが悪かったですか。(いくつでも可)		24回生				23回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	学習意欲・向上心がわかなかった点	3	7	10	10%	21	17%
b	公共心・礼儀がつかない点	3	0	3	3%	4	3%
c	出会った先生	2	3	5	5%	19	15%
d	受け持たれたクラス担任	1	1	2	2%	14	11%
e	卒業後の進路	1	5	6	6%	4	3%
f	生活指導	10	8	18	17%	28	23%
g	部活動などの課外活動	6	5	11	11%	9	7%
h	学園祭などの学校行事	1	2	3	3%	7	6%
i	出会った友人	2	4	6	6%	6	5%
j	寮での生活	1	2	3	3%	0	0%
k	通学時間・距離	10	8	18	17%	27	22%
l	その他	4	11	15	14%	25	20%
Q 3. 総じてこの学校に来てよかったと思いますか。		24回生				23回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	思う	30	47	77	74%	68	55%
b	まあまあ思う	9	15	24	23%	47	38%
c	まあまあ思わない	2	1	3	3%	5	4%
d	思わない	0	0	0	0%	3	2%
Q 4. この学校に入学することを親戚や知り合いの子供に勧めますか。		24回生				23回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	思う	17	19	36	35%	25	20%
b	まあまあ思う	16	32	48	46%	52	42%
c	まあまあ思わない	7	9	16	15%	32	26%
d	思わない	1	3	4	4%	14	11%
Q 5. 自分に子供ができれば本校に入学させたいと思いますか。		24回生				23回生	
		女	男	合計	%	合計	%
a	思う	12	18	30	29%	18	15%
b	まあまあ思う	13	23	36	35%	46	37%
c	まあまあ思わない	11	16	27	26%	29	24%
d	思わない	4	6	10	10%	30	24%

3月2日(金)卒業式前日に卒業生(109名)を対象にアンケートを実施しました。受験や入学準備等で不在の生徒を除いた104名の生徒が回答しました。

それによると、「岩田がよかったと思う・まあまあ思う」が97%、これは過去最高です。その理由として「**出会った友人(83%)**」「**学園祭などの学校行事(75%)**」「**出会った先生(69%)**」があがりました。逆に岩田に入学して悪かったと思う理由は全体的に下がっており、このアンケートをはじめて6年になりますが、過去最高に本校に対する満足度の高い卒業生でした。これは関係の先生方の努力と保護者の皆さんの御理解・御協力の賜と幸いです。

今後ますます卒業生の満足度の高い学校になるように努力してまいります。

(教頭 柳井 修)

→ 来賓  
APU学長  
是永  
駿  
様



← 来賓  
野村威雄  
様  
同窓会代表



← 保護者代表謝辞  
奥  
欣也  
様

→ 記念品目録贈呈  
南  
かれん  
さん



# 2012年度大学合格速報 ~3月21日現在~ 24回生109名

岩田高校

## 東京大1、阪大、九大医、国立大医学科7(大分大医学科5) 医歯薬系は昨年を上回る74(看護・医療系除く)

3月6日から3月10日にかけて、国公立大学前期試験の合格発表が行われました。現時点で判明しています本校の大学合格者数についてご報告いたします。

まず国公立大学ですが、東京大学に1名(文Ⅲ)、大阪大学に1名のほか、医学部医学科には、大分大学の5名をはじめ、九州大学、広島大学に各1名ずつの合計7名が合格しています。今日現在判明している段階で、上記の大学を含め、国公立大学の合格者数は、現役生が11名、既卒生が13名の合計24名となっており、昨年度と比べて現役生の合格者数が少ない結果となりました。

本校では、定員が少ない後期試験に

おいて10名以上の合格者が出る年度がよくあります。これは、最後の最後まで全力で取り組むという指導のもと、前期試験が終わった直後から、また卒業式を終えた後でも、後期試験に備えて多くの生徒たちが進路指導室などに集まり必死に取り組む伝統があるからです。このような岩田生が、今年も後期試験での合格を勝ち取ってくれることを期待しています。

一方私立大学では、早稲田大学に10名、慶應義塾大学に2名、東京理科大学に8名など最難関大学に多数の合格者をだすことが出来ました。医学部医学科では、私立大学に13名と昨年比2倍以上の合格者が出ています。また、MA

央大・法政大)や関関同立(関西大・関西学院大・同志社大・立命館大)にも多くの合格者をだすことが出来ました。この結果、今日現在、私立大学の合格者数は199名となっており、本校史上最多の合格者数を残した昨年度には及びませんが、例年以上の合格者数となっています。これらは、現役生である24回生の取り組み、既卒生の頑張り、そして保護者の皆様の応援によるものです。

最後になりましたが、後期試験の結果など今年度の最終的な集計データは、新年度の『樟風』などでご報告させていただきます。予定で。

### 国公立大学

東京大 (文科三類)  
 大阪大 (工 電子情報)  
**広島大 (歯 歯)**  
**広島大 (医 医)**  
 広島大 (工 二類電気)  
 広島大 (経済 経済)  
 島根大 (法文 法経)  
 山口大 (教育 国際文化)  
 北九州市立大 (外 国際関係)  
 九州大 (教育)  
**九州大 (医 医)**  
 佐賀大 (理工 機械システム)  
**長崎大 (歯 歯)**  
 熊本大 (工 社会環境)  
 熊本大 (工 情報電気電子工)  
**熊本大 (薬 薬)**  
**大分大 (医 医)**  
**大分大 (医 医)**  
**大分大 (医 医)**  
**大分大 (医 医)**  
**大分大 (医 医)**

大分大 (工 電気電子)  
**宮崎大 (農 獣医)**  
 宮崎大 (工 情報システム工)

### 私立大学

**酪農学園大 (獣医 獣医)**  
**酪農学園大 (獣医 獣医)**  
 青山学院大 (理工 経営)  
 青山学院大 (理工 経営)  
 青山学院大 (理工 化学)  
 青山学院大 (教育 心理)  
 桜美林大 (リベラル)  
 学習院大 (文 哲学)  
**北里大 (獣医 獣医)**  
**北里大 (獣医 獣医)**  
**北里大 (獣医 獣医)**  
**北里大 (獣医 獣医)**  
 国立音楽大 (音楽 音楽教育)  
 慶応義塾大 (経 経)  
 慶応義塾大 (商 商)  
 国際基督教大 (教養 アーツサ)  
 芝浦工業大 (工 電気工)  
 芝浦工業大 (工 機械工)  
 芝浦工業大 (工 機械工)  
 芝浦工業大 (デザイン プロ)  
 芝浦工業大 (デザイン プロ)

芝浦工業大 (デザイン プロ)  
 芝浦工業大 (土木工 社会)  
**順天堂大 (医 医)**  
 上智大 (総合人間 心理)  
 上智大 (理工 情報理工)  
 上智大 (理工 情報理工)  
 拓殖大 (商 経営)  
 玉川大 (農 生物資源)  
 中央大 (経済 国際経済)  
 中央大 (法 法)  
 中央大 (商 商)  
 中央大 (理工 精密機械)  
 中央大 (理工 精密機械)  
 中央大 (理工 生命科学)  
 中央大 (理工 生命科学)  
 中央大 (理工 経営シス)  
 中央大 (文 人文社会)  
 中央大 (文 国文学)  
 津田塾大 (学芸 英文)  
 帝京大 (外国語 外国語)  
**帝京大 (医 医)**  
**帝京大 (医 医)**



## カウンセリングルームより

みなさん、こんにちは。スクールカウンセラーの江藤行大です。三月の声を聞いてもう半月が過ぎました。みなさんはいかがお過ごしですか？

もう本当に春はすぐそこですね。ぼくは岩田学園にやってくるときにはいつも男子寮前のそばに車を泊めます。

先日、仕事帰りに男子寮の前に立つ桜の樹を見上げるとその枝先に膨らみ始めたつぼみに少しだけ紅がさしてもうすぐやってくる春を知らせる準備していました。

もうすぐ新しい季節と時間がやってきます。春はたくさんの新しい出会いと別れを経験する季節です。

四月になるとある人は新しい教室に、そしてまたある人は新しいまだ知らない誰かに出会っていくのだらうと思います。

毎日一瞬一瞬に新しいものに会って、選んでそして身につけてぼくたち人間は変わっていくことを宿命づけられた存在です。変わっていくということは、いつか本当になりたい未来の自分に近づいていくためには必要不可欠なことです。だけど時には変わっていくことは希望と同時に不安も一緒に感じてしまうことも少なくありません。

まだ見ない未来への憧れとともに今いる場所から離れていくという不安。

この相反するように思えるふたつの感情は、新しく歩き出そうとするときには、同時に目の前に現れてくることがあります。

ぼくがまだみなさんと同じ年だった昔のこと。どうしても理科の成績が振るわなくていつも怒られてばかりでした。そしてそれを繰り返すうちに「自分は理科が苦手なんだな」、「ぼくは向いてないんだな」と考えるようになっていきました。

## スクールカウンセラー 江藤行大

だけど理科の勉強を進めていたある時にとっても驚く発見を経験しました。

ずつとずつと昔、エジプトのファラオや中国の始皇帝の時代よりもはるか昔から金属の金やプラチナや鉱石のダイヤモンドを人間はなぜか大切なものとして考えてきました。「きれいなんだから当たり前だろう」と思っていたこれらのものは、実はそれぞれがこの地球上にある全てのものの中で最も安定しているものの内の一つだということを知ったのです。そしてそのことを知ったとき今まで苦痛の原因でしか思えなかった理科の教科書の中に書かれていることたちがまるで命を吹き込まれたかのようにまるで宝島の地図のように感じられたのをとても強く思い出します。

キラキラと輝くもの。そしてその輝く様を美しいものだとして昔からぼくたち人間は憧れ続けてきたこと。実はそれはとても不思議なことのように思えます。

それは、変わっていくものに溢れた地球の中で、変わらないものもあるんだということを心の一番奥深くにある本能が知っていたということなのかもしれません。

未来は無限の柔軟性を秘めています。それは言い換えればしっかりした過去の上であってこそ形を変えていく未来を支えることを可能にするということなのだと思います。

それは変わらないでいつまでもそこにあるものもあるんだということをきちんと知っているということでもあります。

そして、みなさんの憧れる未来がほんとうになるために必要なことは今を大切にすることです。今を大切にすることとは今を楽しむと思えるということです。それはあなたがあなたの周りの人をそして何より一番大切なあなた自身を大切に愛して愛されるということでも

あります。それを繰り返すことで確かな今が蓄積されて、変わらない過去となって未来に繋がっていきます。

ぼくたちが、人を好きになってその人を大切に思うということは、相手の中に自分と似ているもの、そしておなじものを見つけていくことです。そしてそれを繰り返してあなたの周りで少しずつ増やしていくことで、きっとあなたの今が何ものにも変えがたい素敵なものに溢れさせて、あなたの未来を支えていく“いつまでも変わらない大切な土台”となっていくのだと思います。つまり、今のみなさんの岩田での時間はそのいつかのあなたのいつまでもかわらないものとなっていくものです。どうぞ今を大切にしてくださいね。

ぼくはこの三月いっぱいまで岩田学園のスクールカウンセラーの仕事から離れることになりました。ぼく自身にとってもまだ高校生の頃、岩田高校で過ごした時間が卒業して10数年経った間もいつもぼくを支えてくれていました。そして三年間の間にスクールカウンセラーとして同じ岩田の場所で出会った人や出来事がもう一度これからのぼくの長い旅路を支えてくれるのだらうと確信しています。離れていくということは、つまりまた形を変えて再び出会うまでの始まりでもあります。

歩き続けるみなさんの未来のどこかでまた出会えることを心から楽しみにしています。

もうすぐ咲き誇る岩田の桜の樹々の下でのみなさんひとりひとりの毎日が光に溢れたものであるようにこれからもいつまでも遠くで願っています。

三年間本当にありがとうございました。

## 保健室から・あいかとう!



インフルエンザ・感染性胃腸炎の波がやっとなり過ぎ、最近の保健室では花粉症の症状を訴えて来室するケースが多くなっています。症状が重い人は早めに病院受診してくださいね。また、友人とのトラブルによる悩みを訴えて来室するケースもあります。春休みを利用して心

## 養護教諭 野村めぐみ

の整理整頓をし、フレッシュな気持ちで来年度をスタートできることを心から祈っています。

今年度もあとわずかととなりました。皆様にとってはどんな1年間だったでしょ



うか? 私自身はWYSHプロジェクト2年目となり、昨年度よりも中身の濃い活動ができた実感しています。また、日々保健室で子どもたちと接する中、新たな発見あり感動ありの1年間でした。今年度も子どもたちの笑顔・保護者の方々のご理解や温かい励まし・職員の協力のおかげでなんとか1年間乗り越えることができました。本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

## 春季休業中の生徒心得

3月25日(日)から4月8日(日)まで春季休業となりますが、長い休みではありませんが、新年度に向けて自己を見つめ直す絶好の機会です。新学年での自分の目標を立てて、その実現に向け計画を実行しましょう。以下に生活心得を示しますので確認しておいて下さい。

### 1.家庭での生活について

- (1) 1日の生活時間の計画を立てて、規則正しい生活を送りましょう。
- (2) 健康管理に注意しましょう。また、虫歯や疾病などの治療を休み中に行いましょう。
- (3) 積極的に読書の時間を見つけ、幅広い教養を身につけましょう。

### 2.学習について

- (1) 1年間の学習について反省し、不得意教科については、その学習内容を十分復習して新学期に備えましょう。
- (2) 各教科から出されている課題を計画的に進め、始業日に全教科提出しましょう。
- (3) 4月20日(金)、21日(土)に実力考査を実施します。

### 3.交通安全・公共マナーについて

- (1) 交通ルールを遵守し、事故に遭わない・起こさないようにしましょう。もし、事故に遭ったり・起こしたりした場合はそれが小さな事故でも必ず警察に通報すること。相手の名前や連絡先、車の場合はナンバーや車種・色を確認すること。あわせて学校・担任にも連絡をして下さい。
- (2) 自転車の二人乗り、並進、傘差し運転、信号無視等絶対にしてはいけません。また、自転車運転中に携帯電話の使用や画面の注視は禁止。大音量で音楽を聴くことやヘッドホンなどを使用しながらの運転も禁止で

す。違反者には5万円以下の罰金が科せられます。

- (3) 自転車は防犯登録をし、必ず**施錠(2ロック)**するようにしましょう。
- (4) 自転車は所定の場所に駐輪し、決して点字ブロックや歩行者の邪魔になるような場所には留めないようにしましょう。また、**トキハ前道路(中央通り)の歩道は駐輪禁止**となっています。
- (5) J R・バスの中、公共の施設ではマナーや施設の規則を守り、他の人に迷惑にならないようにしましょう。特に、J R・バスでは高齢者や身体の不自由な人には積極的に席を譲りましょう。
- (6) 運転免許の取得や無免許運転をしてはいけません。

### 4.校外生活について

- (1) 外出について
  - ・外出の際は必ず家の人に行き先、用件、帰宅時間を知らせておくこと。
  - ・外出の際の服装は制服または清潔なものとし、必ず身分証明書を携帯すること。
  - ・夜間外出については、中学生は19時まで、高校生は21時までとする。なお、女子については、日没後の外出を慎むこと。
  - ・深夜(午後11時～翌日の午前4時)の青少年の単独、もしくは集団での徘徊は「青少年のための環境浄化に関する条例」で補導対象となります。保護者同伴であっても許可されません。
  - ・次にあげる場所は生活指導上好ましくないので保護者同伴でない限り**立入禁止**とします。喫茶店・カラオケボックス、インターネットカフェ(飲酒・喫煙を伴う恐れのある場所)・ゲームセンター・ゲームコーナー(高額の金銭負担に

つながる遊技場)など。また、日没後、公園、寺社やその境内、墓地には立入禁止です。

- (2) 部活動・練習試合等・自主登校について
  - ・普段の登校と同様、制服、体操服、部でそろえたもので登校し、貴重品に関しては必ず、部の顧問、担任に預けること。
  - ・自転車も許可されている生徒のみで、携帯電話は持ち込み禁止(許可者でも校内での使用は禁止)。他校への練習試合などでも同様です。
- (3) 旅行・登山について
  - 旅行や登山などを行うときは、必ず保護者の同意を得て、事故が無いようにつとめましょう。
- (4) 補導を受けたとき
  - 万一、警察官・補導員より補導を受けた場合は、身分証明書を提示し素直な態度をとること。
- (5) アルバイトは禁止です。
- (6) 飲酒・喫煙・窃盗・万引・薬物乱用などの反社会的行動はしてはいけません。

### 5.インターネットなどについて

- (1) 最近インターネットでの出会い系サイトなどの有害情報によるトラブルや犯罪にあう被害が急増しています。パソコンや携帯電話などでのそのようなサイトの利用を禁止します。また、保護者の方は必ずフィルタリングをかけて下さい。また、かけたフィルタリングをはずすことがないようにお願いします。(詳しくは携帯電話各社にお問い合わせ下さい。)
- (2) インターネット上の掲示板・ブログ・プロフなどに他人に対して誹謗・中傷を決して書き込んではいけません。



**中3ガイダンス(新高1生徒対象)が4月5日(木)  
10時より大講義室で行われます。自宅が遠方の  
生徒以外は忘れずに出席してください。**

## APU立命館コース修学旅行、元気に帰国



4の4は昨年引き続き韓国・カンヌンでの研修です。

2日目に現地でお会ったAPU韓国留学生(TA)ともすぐにうち解け、ソウル経由でカンヌンまで、TAに頼らず生徒たちの力だけで移動しました。

3日目、いよいよこの研修旅行最大の目的であるフィールドリサーチ開始です。朝9時からカンヌンの街中に出かけ、各班ごとに決めたテーマに沿ってアンケート調査を行いました。グループ1は「日韓の間で情報伝達方法はどのように違うのか?」、グループ2は「日本のイメージ」、グループ3は「ステレオタイプ」というテーマで、ハングル表記のアンケートを取りました。

4日目、この日はAPU近藤教授からのミッションをクリアするためカンヌンの観光名所を巡ります。それ以外にも統一公園へ足を伸ばして全北艦の中を見学。夕食はカンヌン伝統料理「草堂(チョダグ)」ス豆腐定食。きれいな海水を使用している為、香ばしく淡泊な豆腐をいただきました。

5日目、借切りバスでソウルへ移動して、ソウル市内観光です。そしてお楽しみ韓国の渋谷といわれる明洞(ミョンドン)で自由行動&買い物をしました。

この旅行を通じて日に日に生徒が成長する姿を見ることができ、たいへん頼もしく感じました。(文責 梶原)

5の4はマレーシア・クアラルンプールで最初の研修を行いました。

1日目は福岡からソウルを経由してクアラルンプールまでの移動です。

2日目は市内観光を行いました。できたばかりのマレーシア国王の王宮、独立記念碑、旧イギリス連邦事務局を巡りました。とくに国立モスクでは女性は肌をさらすことは許されず衣を纏いました。貴重な体験をしました。

3日目は市内でフィールドリサーチを行いました。夕食には今年APU講座ⅡのTAで現在はマレーシアの大学に留学中の阿部まどかさんと再会しました。

4日目、世界3大国際列車といわれるマレー鉄道でペナンに移動です。ヤシの木やバナナの木、水田などの景色を眺めながら7時間かけてホームステイを行うバリ・ブントに到着しました。

5日目からは午前中はマレーシア科学大学の先生と学生がきて英語研修を行い、午後からは農業体験やマレー文化の交流を行いました。

7日目、ペナンにある世界遺産のジョージタウンの見学をしました。イスラム教、仏教、ヒンズー教が同居する不思議な町です。このあと帰路につくためペナン空港に向かいました。

ホームステイの村に最初は驚き戸惑ったでしょうが、全員が積極的に現地の文化にとけ込もうとチャレンジしました。まさに異文化体験、異文化交流でした。この修学旅行での経験は生涯生徒の心に残るのではないのでしょうか。(文責 柳井)

**学園だよりもカラーで掲載**

HP&ブログをご覧ください。

<http://www.iwata.ed.jp/>

## 岩田学園総務部広報課

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する

**岩田中学校・高等学校**